

歌はちから 歌はたから

— 古今集にない後撰和歌集の魅力 —

お茶の水女子大学名誉教授

平野 由紀子 氏

講師紹介

お茶の水女子大学国文科卒業、同大学大学院修士課程日本文学修了、平安和歌文学専攻、主な著書に、小野篁集全釈(風間書房)、平安私家集(共著 岩波書店)、平安和歌研究(風間書房)、古今和歌六帖全注釈(共著 刊行中 お茶大E-bookサービス)などがある。

講師より 十世紀の半ば、二番目の勅撰和歌集が村上天皇によって命じられました。古今集から五十年たって成立した後撰集は早くから、分類がおかしい、詞書の書き方がみだりがわしい、ひょっとしたら完成に至らず未完成なのではないか、と中世・近世の歌人・歌学者など、いぶかしんでいました。二十一ある勅撰和歌集の中で唯一後撰集は異彩を放っています。これまで、題詠中心の和歌史の流れの中で、異端視されてきた後撰集の人々の生の声が聞こえる魅力を、楽しんでいただきたいと思います。

令和5年5月13日(土) 14:00~16:00 (13:30開場)

会場: 国際交流留学生プラザ4階 同窓会共用室A,B,C

申込先: (社)桜蔭会(お茶の水女子大学同窓会)東京支部

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-20-1-3階

TEL/FAX: 03-5981-8026

E-Mail: ouinkai.tokyo@lion.ocn.ne.jp

オンラインでも参加できます。会場参加・オンライン参加ともに右記申し込みフォームよりお申し込みください。



申し込みフォーム

入場無料、要予約

主催: 桜蔭会東京支部